

2024年7月16日

三菱食品株式会社

ESG 投資指数「FTSE Blossom Japan」の構成銘柄に初選定

三菱食品株式会社（所在地：東京都文京区、代表取締役社長：京谷裕、以下「三菱食品」）は、このたび、ESG（環境・社会・ガバナンス）投資における代表的な指数である「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に初めて選定されましたので、お知らせいたします。

「FTSE Blossom Japan Index」は、グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell が作成し、環境、社会、ガバナンス（ESG）について優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたもので、サステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されています。FTSE Russell の評価は、コーポレートガバナンス、健康と安全性、腐敗防止、気候変動といった分野で行われており、FTSE Blossom Japan Index の構成銘柄である企業は環境、社会、ガバナンスに関する様々な基準を満たしているとされています。

なお、本インデックスは、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が ESG 投資のベンチマークの一つとして採用するなど、投資家の重要な判断基準として活用されています。

三菱食品は、パーパスにて「食のビジネスを通じて持続可能な社会の実現に貢献する」「+サステナビリティ重点課題の同時解決」を掲げ、事業活動を通じて経済・社会・環境価値を高めていくことを目指しています。各取り組みを進める中では、ESG／サステナビリティに関する様々な情報開示の拡充にも努めてまいりました。今後も、持続的な成長と企業価値向上に取り組むとともに、持続可能な社会の実現に向けて貢献してまいります。

□FTSE Blossom Japan Index Series のウェブサイト

<https://www.lseg.com/en/ftse-russell/indices/blossom-japan>

□三菱食品ウェブサイト サステナビリティページ

<https://www.mitsubishi-shokuhin.com/sustainability/>